つつじ通信

67号

2019.6.11 発行

メンタルヘルス科のご案内



メンタルヘルス科 野本宏

はじめに:

東京山手メディカルセンターでは、今年度よりメンタルヘルス科が立ち上がりました。これまでも「神経科」として診療が行われていましたが、新しい令和の時代を迎え、気持ちを新たに「メンタルヘルス科」になりました。どうぞよろしくお願いたします。

精神科、心療内科、メンタルヘルス・・・と、呼び方はいろいろありますが、一般的に、診療するのはどこも精神科医です。精神科というと、「わたしは精神科なんか受けたくない」「薬漬けになってしまう」など、マイナスのイメージもあると思います。しかし、眠れない、食欲が出ない、いらいらする、将来が不安・・・など、つらい気持ちは人それぞれですが、体の病気と同じで、ちゃんと治療すればよくなることが多いのです。メンタルヘルス科では、患者さんのメンタル面をサポートして、健やかな気持ちで過ごせることを目標にしています。

診療について:

当院には、入院した患者さん向けに、メンタルへルスの専門チームがあります。病気で入院したときに、「病気が不安で眠れない」「いらいらする」「物忘れが進んでしまった」と、つらい気持ちに

なることもあると思います。そういう場合、看護師さんや先生に相談してください。専門チームが診察にうかがって、患者さんに最適な治療をします。必ずしも薬は必要でなく、ちょっとした工夫や考え方で改善する人もいます。お気軽に相談してください。

メンタルヘルス科の外来は予約制です。当院の他の科にかかっている患者さんを、先生からの紹介を受けて診察しています。他の科の外来に通っている患者さんも「近くの病院で抗うつ薬もらって飲んでいるのだけど、手術大丈夫かしら」「認知症があるから、入院しても迷惑かけるかも」など、入院する前の心配事があると思います。そういう時は、看護師さんや外来の先生に相談してみてください。メンタルヘルス科が診察して、患者さんに合った治療を提案します。

新宿区も高齢化が進んでおり、認知症の方が増えてきています。物忘れだけでなく、イライラ感、怒りっぽさなどで、ご家族もつらい思いをすることがあると思います。そういうメンタル面の問題も、ちゃんと治療すればよくなることがあります。一人で悩まず、まずはご相談ください。

